



認知症カフェ
「みなカフェよこまち」の様子。
おしゃべりを楽しんだり、
作業療法士と軽い運動をしたり。
この日は手話も
学びました。

認知症カフェ 「みなカフェ」

「ちょっと話を聞いてほしい」「誰かと話してホッとしたい」——そんなときは、いつでも気軽に遊びに来てください。認知症の方も、ご家族も、関心がある方も、どなたでも大歓迎です。専門のスタッフも優しく寄り添い、お話を伺います。お茶を飲むような気持ちで、ふらっと立ち寄ってみませんか？

今月の開催日時は28ページをチェック！

認知症カフェ「みなカフェはなちゅう」の様子も！



支え合ひ、

石狩市の認知症カフェは誕生から11年、いまや市内6カ所[※]に広がりました。その一つ、「みなカフェよこまち」は9月に2周年を迎えます。「地域に空白地帯を作らない」との思いから、NPO法人いしかり地域共生ラボが立ち上げたこのカフェの特徴は「お風呂」と「デイサービス」にあります。

会場の「横町寿の家」で入浴を終えた方に、スタッフが「冷たい飲み物はいかがですか？」と声をかけ、おしゃべりや体操の輪へと優しく促します。さらに、店員として注文を取るのはいしかり認知症の利用者たち。その多くが認知症の当事者であり、「注文を間違えるレストラン」の手法を取り入れることで、訪れた人が認知症の人と自然に触れ合える場を作っているのです。

スタッフの一人、作業療法士の岡地雄亮さんは「月1回の開催ですが、今では誰もが『楽しいから』と集まり、当たり前前に認知症の方と同じ空間を共有しています。」

いしかり 認知症の人を介護する 家族のつどい

介護をする者同士で介護の悩みや不安を語り合い、ほんの少し息抜きができる場です。介護経験者の参加も歓迎!

日 ①10(木) ②12/10(木) ③R9/3/11(木)

時 13時30分~15時

所 ①ココロホーム石狩病院前(花川北3・3)

②③花川北コミセン(花川北3・2)

問 石狩市認知症地域支援推進員 木元さん ☎080・3230・9008

認知症展示

認知症にまつわる本や資料などを展示します。

日 30(水)まで

所 市民図書館(花川北7・1)



石狩市認知症地域支援推進員

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、支援体制づくりと認知症の人のケア向上を目指し、認知症に関する情報提供や啓発イベントなどを行っています。詳細は石狩市認知症地域支援推進員HPをご覧ください。

問 ●南地域包括支援センター

(花川南7・4 花びりか内) ☎73・2221

●花川中央地域包括支援センター

(花川北3・3 ココロホーム石狩病院前) ☎77・6371

●北地域包括支援センター

(花川北6・1 りんくる1階) ☎75・6100

●(株)Sun・Ju・想

(花川北6・2・88) ☎080・3230・9008



▶ HP

石狩市認知症 ボランティア「みなみな」

「認知症サポーター・ステップアップ講座」の修了者が、認知症の人とそご家族を支えたいとの思いで設立したボランティア団体です。認知症の人のお宅に伺い、見守り・傾聴・趣味活動などを行います。

¥ 1時間500円 ※体験は1回無料

問 石狩市認知症ボランティア「みなみな」事務局
木元さん ☎080・3230・9008



11月に
「石狩市認知症サポーター・
ステップアップ講座」
を開催します。
詳細は10月号を
ご覧ください!

9月は 世界アルツハイマー月間

厚田・浜益地域の活動

困り事や分からない事は、相談して不安を安心に変えましょう。高齢者の暮らしをよく知る保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーなどの専門職が対応します。

問 ●厚田地域包括支援センター

(厚田45 厚田保健センター) ☎78・1030

●浜益地域包括支援センター

(浜益2・3 浜益支所) ☎79・5111



実施主体を募集中!

注文を間違える レストラン

認知症の人や障がいのある人が、店員として調理や配膳などの役割を担い、地域の人と交流するレストランを開催してみませんか?

※ 市内に活動拠点があり、認知症または障がい者支援に関する活動実績のある社会福祉法人・NPO法人などの法人 ※交付金あり

問 地域包括ケア課 ☎77・7535

「介護マーク」を見かけたら

認知症や障がいなどがある人の介護は、周囲からは見えにくいもの。このマークは介護中であることを表しています。どうか温かく見守ってください。介護中の方には、名札をお渡しています。

問 地域包括ケア課 ☎77・7535

●配布場所 地域包括ケア課/障がい福祉課

(花川北6・1 りんくる1階)

厚田保健センター(厚田45・5)

浜益支所(浜益2・3)



認知症へのネガティブなイメージも消え、カフェが地域に溶け込んでいるのを感じます」と語ります。
認知症は誰もがなり得るもの。そのときも、自分らしく前向きに暮らせる支え合いの仕組みが、このまちに根付いてきています。ぜひ9月の「世界アルツハイマー月間」にお近くの認知症カフェをのぞいてみませんか。
※5力所の開催日時は、毎月の広報でご案内しています
※みなカフェは、5月〜9月の月1回開催。次回は9月29日(火)13時30分〜15時30分の予定です